

まちがと ピンナッツ



～苦手な野菜がおいしいおやつに変身だ！～

野菜を使った、簡単おやつ作り

4月20日(水)

「うちの子は、野菜を全然食べなくて…」栄養満点の野菜をたくさん食べてほしいけど、子どもにとって、野菜はちょっと苦手な存在です。そんな時には、子どもと一緒に作るおやつの中にちょっと入れたり、野菜そのものの味を生かしたおやつにしたりすると、食べてくれるようになるかもしれません。

今回のおやつ作りでは、栄養価が高く、簡単に作れる野菜を使った3種類のおやつが紹介され、約15組の親子が一緒に作りました。

子どもたちは、材料をおねたり、丸めたりと一所懸命手伝って、できあがったおやつを「おいしいね」と笑顔でほおぼっていました。



～とどけ・ボクらの笑顔と元気～

第33回桜杯争奪相撲選手権大会桜ずもう

4月24日(日)

前日からの雨で肌寒い天気となったこの日、市営相撲広場には県内外から200人以上の子どもたちが集まりました。

優勝を目指して、一所懸命に戦う子どもたちの様子に、観客の応援にも熱が入り、会場全体が熱気にあふれていました。

お屋に行われた佐渡ヶ嶽部屋力士とのぶつかり稽古では、大きな力士を相手に子どもたち7～8人が一斉に挑みかかりました。しかし、力士はビクともせず、逆に子どもたちは土俵の外に押し出されてしまいました。そんな様子に、会場は声援と笑い声に包まれていました。



～すべての子どもが健やかに育つように～

児童福祉週間に伴う「こいのぼり掲揚」

4月25日(月)

5月5日の「こどもの日」から1週間は「児童福祉週間」です。

これに伴い、倉吉市役所でも、石田市長と北谷保育園、どんぐり保育園の園児約40人により、屋上にこいのぼりが掲揚されました。石田市長が「こいは、大きくて、強い魚です。こいのぼりは、皆さんのような子どもがこいのように元気に成長することを願って空に揚げます。今日は、みんなの力を合わせて揚げましょう」とあいさつしました。子どもたちの元気な掛け声とともに、こいのぼりは高く揚がり、子どもたちが歌う「こいのぼり」に合わせるように、悠々と泳いでいました。



～地域の拠点・シンボルとなる体育館が完成～

上小鴨小学校屋内運動場改築工事竣工式

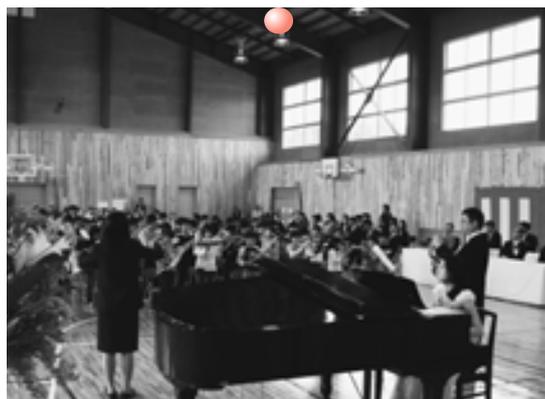
4月25日(月)

これまでの上小鴨小学校の屋内運動場(体育館)は、築30年以上が経過し、耐震強度の低さも指摘され、昨年の秋から改築工事を行っていました。このたび完成し、学校・教育関係者や地元の人などが出席して竣工式が執り行われました。

新しい屋内運動場は、延床面積が727.20㎡の鉄骨造平屋建て、改築の総工費は1億6,174万円。県内産の杉をふんだんに使い、上部には大きな窓が開いた、明るく、温かみのある造りになっています。

式の中で、6年生の笠原 優君は、「新しい体育館でスポーツを頑張りたい」と工事に携わった人々に感謝の言葉を述べました。

式終了後、地元上小鴨出身の小椋順二さんによるホルン演奏会が開催され、春の暖かい日差しが差し込む真新しい体育館に、柔らかく優しいホルンの調べが響き渡りました。





～温泉街を駆けぬける～
せきがね温泉つつじまつり

5月1日(日)

せきがね温泉つつじまつりのメインイベント「かごかきレース」には、キッズの部5チームと一般の部16チームが参加しました。

各チームが工夫を凝らしたかごを担ぎ、関所で用意されたミニゲームなどを楽しみながら、温泉街を巡りました。

そして、早かごでは、キッズの部が30m、一般の部が80mのコースを、掛け声をかけ合い、歩調を合わせて全力で駆け抜けました。中には勢い余ってバランスを崩すチームもあり、沿道から大きな声援が起こっていました。

～いざという時には、手を携えて～

災害時における物資供給に関する調印式

5月2日(月)

鳥取県内や周辺県で日用品等の販売を幅広く手掛ける「株式会社いない」と倉吉市の間で「災害時における物資供給に関する協定」を締結しました。この協定は、災害時に、倉吉市が「いない」から、災害応急対策に必要な物資の供給を優先的に受け、迅速かつ円滑に市民への支援を実施するためのものです。「いない」は倉吉市に本社を置き、北栄町に大規模な物流センターがあるため、東日本大震災の緊急支援物資の供給にも大きな効果をあげられました。

市役所で行われた調印式では、石田市長が「取り扱っておられる商品は、市民生活に密着したものが多く、災害時に、市民の安心と安全につながることを期待している」とあいさつし、「いない」稲井範行社長は、「物流センターを生かして物資を豊富に供給したい」と述べました。



～天女へ届け、この音色～

打吹童子ばやしが打吹山山頂で演奏会

5月8日(日)

母の日のこの日、打吹童子ばやしが創設20年を記念して打吹山山頂で演奏会を開催しました。

当日は、早朝から小雨が降り、開催できるか心配されましたが、天気は回復すると信じ、山頂目指して出発しました。

太鼓の運搬は、社団法人倉吉青年会議所のメンバーが協力し、一つひとつ担いで上がりました。

山頂に到着し、演奏が始まると青空が広がっていきました。子どもたち(童子)が心を込めて打った太鼓の響きは空の天女に届いたようです。雲がまるで天女の羽衣のようでした。

～伝承される技術を体験～

「綿から布へ」

5月15日(日)

江戸時代から明治にかけて、鳥取藩(県)は、木綿栽培を奨励し、伯耆地方は耕作地として発展しました。東岩倉町にある倉吉淀屋(牧田家)も広く木綿商いを手掛け、「伯耆木綿」を全国に流通させる一翼を担っていました。その当時をなぞり、糸紡ぎや機織りの実演・体験イベントが開催されました。

ほぐされた綿の実の塊から、するすると糸が紡ぎ出され、糸車に巻き取られていく様子は、まさに魔法のよう。講師の鷺見早余子さん(染色家)の「昔は、農閑期などに女性がこうやって、糸を紡ぎ、布を織って家族の着物を作ってきたんです」という話に、参加者は、感心したり、自分も糸車を回したりして「思ったより難しい」と苦労しながらも、楽しい時間を過ごしました。





～倉吉の「元気印ミルク栽培」のメロンで日本を元気に！～
プリンスメロン査定会

5月22日(日)

JA鳥取中央本所で行われた、プリンスメロン査定会には、JA関係者や生産農家など約70人が出席しました。

倉吉のプリンスメロンは、関係者の「安心・安全なメロンを消費者に届けたい」という思いから、粉ミルクやブドウ糖を使った減農薬栽培と、有機物や発酵堆肥を積極的に活用した土づくりで育ちます。

今年は春先の天候不順で生育が心配されましたが、4月、5月に天気の良い日が続き、糖度も玉太りも上々の出来。関係者も、「倉吉のメロンで日本を元気にしたい」、「ぜひ皆さんに食べていただきたい」と顔をほころばせていました。

介護予防事業を紹介します

レッツ! 介護予防

**6月の認知症の人と家族の会
「家族の集い」**

介護家族・介護体験者が参加して、お互いが抱えている悩みを語り合い、分かち合ったり、情報交換したり、何でも話し合える場です。

気軽に参加してください。

倉吉会場 第3木曜日

と き：6月16日(木)午前10時～正午

ところ：倉吉交流プラザ

関金会場 7月、10月、1月の第1木曜日

問 長寿社会課(☎22-7851/☎22-2954)

6月ホッといきいき教室

～介護予防教室～

と き：6月29日(水)午前10時30分～午後3時

内 容：午前話「いつまでも若々しい脳で」

講 師：石賀 純子さん(倉吉市認知症コーディネーター)

午後自由時間(脳トレクイズ、ニュースポーツ、健康相談など)

ところ：グリーンスコレせきがね

参加料：1,300円(昼食・入浴料)

募集条件：65歳以上で、介護認定を受けていない人

*毎月申し込みが必要です。送迎希望も受け付けます。

問 長寿社会課(☎22-7851/☎22-2954)

国民年金保険料の納付に困ったら…

問 日本年金機構倉吉年金事務所(☎26-5311)
 市民課(☎22-8155/☎22-2954)

経済的に保険料を納めるのが困難な人のための免除制度があります。未納のまま放っておくと、老後の年金だけでなく、万一の時の障害基礎年金や遺族基礎年金も受けられない場合があります。納付が困難なときは未納にせず、ぜひ相談してください。

申請免除…所得に応じて保険料の全額、または一部が免除となります。承認を受けても全額免除以外の人は、減額された保険料の納付が必要で、納め忘れると未納扱いとなってしまうので注意してください。

若年者納付猶予制度…本人と配偶者の所得が一定以下の30歳未満の人は、申請により納付を後払いできます。

※免除期間、および納付猶予期間は7月から翌年6月までで、申請が遅れても7月までさかのぼって認められます。原則として毎年申請が必要ですが、申請時に「継続申請」を希望すると、全額免除が承認された場合、翌年からは申請手続きが不要になります。

学生納付特例制度…本人の所得が一定以下の学生は、申請により在学期間中の保険料を後払いできます。特例対象期間は4月から翌年3月までで、申請が遅れても4月までさかのぼって認められます。承認された翌年度以降も引き続き在学予定の場合、日本年金機構から送付されたはがきを返送することで申請が可能となります。



～有料広告募集中～

【大きさ】

1号:縦5cm×横18cm

2号:縦5cm×横9cm

3号:縦5cm×横6cm

【掲載料】

1号:30,000円/回

2号:15,000円/回

3号:10,000円/回

今月の福祉補聴器相談会

日時:6月22日(水) AM10:00～12:00
相談会は、毎月第四水曜日です。
 場所:市役所東庁舎1階 福祉課横 倉吉市福祉事務所

補聴器 聴力測定室 完備
 点検・調整
 いつでもOK

福祉法補聴器から最新デジタル補聴器まで

メガネのイワマ

倉吉市鍛冶町 ショッピングセンターめいりん内
 TEL 0858-22-5551 営業時間 あさ9時～

お米をお届けします!



コシヒカリ 5kg 1,920円
 ひとめぼれ 5kg 1,840円
 ひのひかり 5kg 1,700円

5kgから
 宅配します

特典
 (ポイントカード)

- ① お買い上げ500円ごとにスタンプ1個。30個で米2kg、60個で米5kgサービス
- ② 65歳以上の方は、ポイントが2倍!

嶋田米穀株式会社 〒682-0915 倉吉市不入岡85-1
 ☎27-2277/☎27-2278

広告募集中!! 倉吉市総合政策課
 (☎22-8161/☎22-8144)

6月は、「倉吉市男女共同参画推進月間」

倉吉市は、「男女共同参画社会」への取り組みを進めています。

『第4次くらしよし男女共同参画プラン』（平成23～27年度）
性別に関わりなく、互いの人権を尊重し、個性と能力を発揮できる社会を実現するために

倉吉市は、『第4次くらしよし男女共同参画プラン』（平成23～27年度）を策定しました。
『男女共同参画社会のまちくらしよし』をスローガンに、男女がともに支え合い、それぞれの個性と能力を発揮できる、豊かで活力にあふれたまちをめざします。

3つの基本目標

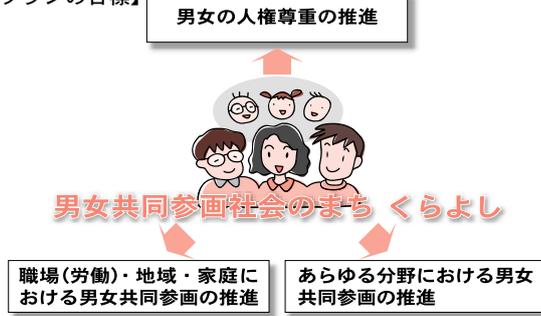
プランでは次の3つの基本目標を掲げています。

- ①男女の人権尊重の推進
- ②職場(労働)・地域・家庭における男女共同参画の推進
- ③あらゆる分野における男女共同参画の推進

さらに、これらの実現のため、9項目の重点目標と19の施策を掲げています。

※プランの全文は、倉吉市ホームページ(人権政策課)に掲載しています。

【プランの目標】



主な目標とその施策

【政策・方針決定における男女共同参画の実現】

本市が開催する審議会などへの女性登用率40%を目標に掲げています。各団体に女性の選出を願ひし、公募枠に女性を選出すること、女性人材登録制度の導入など、

市としての取り組みをこれまで以上に推進していきます。

また、女性の声や力を市政に反映させることが、まちの活性化につながるという意識改革と、
*1女性のエンパワメントを図る取り組みを、市と市民、事業者が協働し、より一層推進します。
【配偶者等に対する暴力の根絶】
*2セクシュアル・ハラスメントとともに *3ドメスティック・バイオレンス、*4パワー・ハラスメントを防止するための取り組みと相談・支援体制を充実していきます。

そのほかにも、*5ワーク・ライフ・バランスなど、職場における男女共同参画の実現、家庭・地域などあらゆる分野における男女共同参画を推進することで、誰もが性別にかかわらず、互いにその人権を尊重し、責任を分かち合い、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現をめざしています。

△用語解説▽
『第4次くらしよし男女共同参画プラン』より

- *1女性のエンパワメント…女性一人一人が、法的、経済的、政治的な力や自己決定能力などの力をつけていくこと。
- *2セクシュアル・ハラスメント…相手の気持ちに反した性的ないやがらせ。
- *3ドメスティック・バイオレンス…夫や恋人など親しい人間関係にあるパートナーからの暴力のこと。
- *4パワー・ハラスメント…職場において、職務上の地位や影響力に基づいて相手の人格や尊厳を侵害する言動を行うことにより、その人や周囲の人に身体的・精神的な苦痛を与え、就業環境を悪化させる、あるいは雇用不安を与える行為のこと。
- *5ワーク・ライフ・バランス…一人一人がやりがいや充実感を持ちながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる状態。また、そのための職場や社会環境を整えること。

人権のために学ぶ同和教育講座

第1回

とき…6月11日(土)

午後1時30分～3時30分

ところ…倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

講師…黒川みどりさん(静岡大学教授 教育学部教授)

演題…『部落問題のへいまゝー近現代の被差別部落の歴史を振り返りながら』

第2回

とき…6月18日(土)

午後1時30分～3時30分

ところ…倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

講師…松村元樹さん(財団法人反差別・人権研究所 事務・研究員)

演題…『インターネットと人権・今日の部落問題への提起』

※受講料は無料、どなたでも参加できます。

問 人権政策課 ☎22-8130 / ☎22-8135

あなたの知識・経験・やる気を生かしませんか

倉吉市女性人材登録制度

登録資格：倉吉市内在住か、市内で仕事をしている20歳以上の女性で、専門的な知識・経験・関心を持っている人。

登録後の活動

- ①各種審議会・委員会の委員
- ②講師、倉吉市の各種事業への参画など

登録手続：登録申込書を入権政策課に提出してください。

問 人権政策課 ☎22-8130 / ☎22-8135



★★★★★★

倉吉パークスクエア 6月の催し物 ピックアップ

★★★★★★

倉吉未来中心 (TEL23-5390/FAX47-0255)、倉吉交流プラザ: (TEL47-1181/FAX47-1180)

倉吉未来中心 大ホール

■第41回中部地区サマーラスコンサート

と き: 6月12日(日) 12:30~16:00

■第34回全日本おかあさんコーラス中国支部鳥取大会

と き: 6月26日(日) 12:30~17:00

倉吉未来中心 小ホール

■未来をひらく鳥取学

第1回 「認知症の正しい理解と効果的な予防」

と き: 6月11日(土) 13:30~15:30

■第35回ピティナコンペティション 鳥取県大会

と き: 6月18日(土)・19日(日) 10:00~

■エレクトーンステージトミヤ店別大会(ソロの部)

と き: 6月26日(日) 16:00~19:00

倉吉未来中心 アトリウム

■第9回手作り&雑貨マーケット in くらよし

と き: 6月4日(土)~5日(日) 9:00(初日)~
16:00(最終日)

■^{ゆう}遊花いけばな展

と き: 6月18日(土)~19日(日) 9:00(初日)~
17:00(最終日)

倉吉交流プラザ 第1研修室

■鳥取短期大学公開講座

「つくる楽しさ あじわう喜び」絵を描く心、見る心

と き: 6月10日(金) 13:30~15:00

倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

■鳥取短期大学公開講座

「つくる楽しさ あじわう喜び」お酒と長寿の健康科学

と き: 6月24日(金) 13:30~15:00

ふれあい広場

■フリーマーケット「くらよし大市」

と き: 6月26日(日) 9:00~正午

展覧会・展示会



《百花堂》

■写友会つしお写真展 3日~8日 ■へんな親

子展 10日~15日 ■写真集団「風」作品展 17日~22日 ■山

本順子油絵展 24日~29日

スポーツ

《市営陸上競技場》

■第37回鳥取県中学校総合体育大会中

部地区予選・倉吉市東伯郡陸上大会 11日・12日 ■第7回

マルイスポーツ杯グラウンドゴルフ大会 13日

《市営ラグビー場》

■鳥取県ラグビーリーグ 5日・26日

《市営野球場》

■第44回中国五県軟式野球予選大会 5日

■第37回鳥取県中学校総合体育大会中部地区予選軟式野

球大会 9日・10日 ■官公庁軟式野球大会 11日・18日

■第15回西日本軟式野球選手権予選大会 12日・26日

■第13回中部スポーツ少年団交流野球大会・開会式 25日

《市営関金野球場》

■第8回倉吉市長杯倉吉ノースリバー

ポーズ大会 4日・5日 ■第37回鳥取県中学校総合体

育大会中部地区予選軟式野球大会 9日・10日 ■第41回

鳥取県学童軟式野球大会 11日・12日 ■第44回中国五県

軟式野球予選大会 19日 ■鳥取キタロウズ中・四国クラブ

リーグ野球大会 26日

市立図書館

倉吉市立図書館 ☎ 47-1183/☎ 47-1180
せきがね図書館 ☎/☎ 45-2523

今月のオススメ

「三人姉妹殺人事件」

赤川 次郎/著 講談社

朝、目覚めると、部屋には知らない美女の死体が…。大事件に巻き込まれる三姉妹。人気シリーズ「三姉妹探偵団」×「大貫警部」夢のコラボミステリー。



お天気ひろば in 倉吉 2011

実験や工作コーナー、ゲームなど楽しい催しです。

と き：7月2日(土)午後1時～4時

ところ：倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

入場料：無料

☎ 鳥取地方気象台 ☎ 0857-29-1312

「空想科学読本 10」

柳田 理科雄/著 メディアファクトリー

『空想科学読本』初刊行から15年、記念すべき第10弾! 「ドラゴンボールの如意棒はなぜ伸びる?」など、読者からの質問にドシドシ答える原稿39本収録。



中部読書活動推進フォーラム 2011

あきやまただし絵本ライブ

と き：6月19日(日)午前10時～正午

ところ：倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

参加費：無料

定 員：子ども100人

大人50人 (先着順)



※電話、ファックスによる事前申込必要 ▲あきやまただしさん

※絵本ライブ終了後、サイン会を行います。ただし絵本

販売は行いません。必ず事前に絵本を購入し、会場に

ご持参ください。一人1冊のみにサインをします。

※就学前の子どもを対象に託児を行います(8人まで)。

6月14日(火)までに電話でお申し込みください。

※あきやまただし 略歴

東京生まれ。東京芸術大学デザイン科卒業。

「はやくねてよ」(岩崎書店)で1995年に日本絵

本賞大賞を受賞。その他の作品・テレビアニメに

「まめうし」シリーズ(PHP研究所)

「たまごにいちゃん」シリーズ(すずき出版)

「まめうしくん」「はなかつぱ」などがある。



同時開催 読書活動パネル展

ところ：倉吉交流プラザ エントランスホール

6月の休館日 カレンダー	日	月	火	水	木	金	土
6・13・20・27日は休館日 30日は資料整理休館日	5	6	7	8	9	10	11
○おはなしかい(14:00～) ☎	12	13	14	15	16	17	18
◇あかちゃんのおはなしかい(11:00～) ☎	19	20	21	22	23	24	25
☆あきやまただし絵本ライブ(10:00～) ☎ ～)むかし話をきく会(14:00～) ☎	26	27	28	29	30		
△おはなしかい(10:30～) ☎							

倉吉博物館

☎ 22-4409/☎ 22-4415

平成23年度 倉吉博物館講座

くらよしの魅力再発見

郷土の歴史や文化芸術を学ぶ場として、倉吉博物館の学芸員が月1回の講座を開きます。博物館所蔵の作品・資料や地域の文化財を対象にして、いろいろな場所で行います。倉吉の魅力を、一緒に再発見しませんか。

倉吉博物館講座①

「実りの祈り ー銅鐸のまつりー」

小田で発見された2つの銅鐸を中心に、弥生時代の農耕祭祀についてわかりやすく解説します。

と き：6月25日(土)

午後1時30分～3時

ところ：上北条公民館

定 員：30人(申込不要)

参加費：無料



▲小田銅鐸

倉吉博物館講座ー今後の予定ー

日 程	と ころ	テ ー マ
7月30日(土)	成徳公民館	ミソ土の正体 ー大山倉吉軽石ー
8月28日(日)	緑の彫刻 プロムナード他	野外彫刻をめぐる

※9月以降の講座の予定は、順次お知らせします。

展覧会・催し *考古常設展も開催しています

第57回倉吉市美術展覧会

倉吉市ならびに中部地区の人々の幅広い創作活動の発表の場です。いずれも力作ぞろいですので、どうぞご覧ください。

会 期 前期：6月3日(金)～12日(日)

洋画・版画・彫刻・写真・デザイン

後期：6月17日(金)～26日(日)

日本画・工芸・書道・彫刻

入館料：一般150円、高校・大学生50円

表彰式：6月26日(日)午後2時～(博物館ホール)

6月の休館日 13日、27日

「女性と子どもに対する奉仕活動から元気を届ける」

国際ソロプチミスト倉吉会長

山本 令子 さん



国際ソロプチミストは、人権と女性の地位向上のために奉仕活動をしている団体で、世界125か国に3,000クラブと約90,000人の会員がいます。

その団体の1つとして国際ソロプチミスト倉吉はあり、現在25人の会員がいます。

家庭内暴力など問題を抱えていたり、今よりもっと頑張ろうとしている女性や子どもたちを対象とした奉仕活動を行っています。

力を対象とした奉仕活動を行っています。

ソロプチミスト倉吉で特に力を入れているのは懸賞事業です。ソロプチミスト本部が設置しているさまざまな賞の対象となる女性を、ソロプチミスト倉吉が探し出し、本部に推薦しています。山本会長は賞の対象者の探し出しは毎年苦労するところです。初めのうちはなかなか情報が集ま



▲池田カオル作「とどいた調べ」

して、トリエンナーレの受賞作品である池田カオルさんの『とどいた調べ』を寄贈しました。「寄贈が決まってから大阪に池田カオルさんの作品展を見に行きました。素敵な作品ばかりで、寄贈をすることに決めてよかったです。打吹天女伝説をイメージして制作されたこのモニュメントが、打吹山、白壁土蔵群、城下町の街並みの観光地として、観光客を迎える倉吉のシンボリックな存在になってくれればうれしいです」

りませんでした。しかし、何年も続けていく中で、周囲の人たちにも少しずつ活動を理解していただき、情報が集まるようになりました。継続は力なのだ実感しましたと活動を振り返ります。

また、エイズ予防キャンペーンや人身取引など世界で問題になっていることの学習を行ったり、地域の施設で使ってもらう布団作りやバザーの開催など、世界と地域に目を向けた活動をしています。

さらに、ソロプチミスト倉吉の周年事業では、倉吉市の文化面に貢献できるようにものを寄贈しています。10周年事業として平成元年に福祉会館の音響反響板を、20周年事業として平成11年に前田寛治の絵画を寄贈しました。そして30周年の今年、新しくなった倉吉駅のモニュメントと

国際ソロプチミスト倉吉の皆さん



▲国際ソロプチミスト倉吉の皆さん

編集後記

最近、物忘れがひどい。所用を思い出し、立ち上がった途端に、その所用が何だったか忘れてしまつて…なんてことはいっぱい。若いころは、「物忘れなんて怠惰の言い訳に過ぎない」と思っていたのに、本気で忘れてしまつたのです。先日、丁度病院で「もの忘れテスト」なるものを受ける機会がありました。机の上に並べられた物やプリントの内容を覚えておくもので、意外にもこれが満点。お医者さんからも満点は珍しいです(よ)と太鼓判をいただきました。脳機能より覚えておく(う)する気持ち(使)いが鈍っていたようです。歳をとると、「忘れたいこと」や「忘れなければならぬこと」も増えるので自己防衛機能なのかもしれません(・ー・)

最近、気温が高くなり、日照時間も長くなってきたので、夏が近づいてきたなと感じています。しかし、気候のほかに季節の変化を実感することがあります。それは、寝るときに聞こえるカエルなどの鳴き声。日常生活の中でさまざまな音に囲まれていると気が付かないこともありますが、季節ごとにセミやスズムシなどの虫たちの鳴き声が、季節の変化を教えてくれます。普段は気付かない日常の小さな物事に目を向けてみると、楽しい発見があるかもしれませんね(・ー・)

●倉吉市の人口 (基本台帳)

23,815人(+ 22) 男
26,546人(+ 6) 女
50,361人(+ 28) 計
20,386世帯(+ 7)

●外国人登録者数

79人(- 2) 男
173人(- 7) 女
252人(- 9) 計
212世帯(- 6)

(H23.4.30現在)